

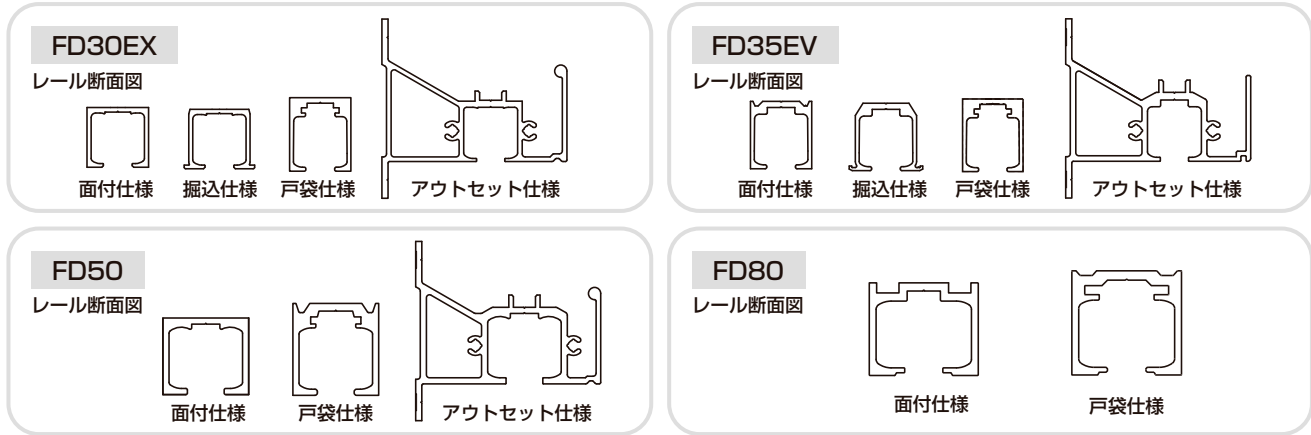
LAMP® 建具金物 注意書き

引戸金物
間仕切り金物
折戸金物

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

上吊式引戸 FD30EX、FD35EV、FD50、FD80シリーズ 施工時の注意 [マークガイド]

FD30EX FD35EV FD50 FD80 各説明内容に対応する製品を表示しています。該当する製品をご確認ください。

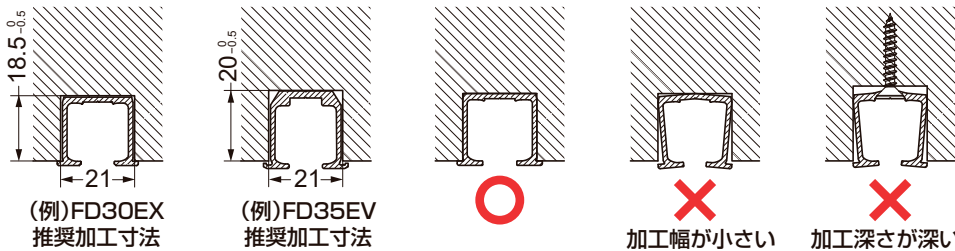


■上レールの取付け

1. 上枠の掘り込み加工時の注意

FD30EX FD35EV FD50 FD80

●上枠を推奨加工寸法で加工しないと、上レールが変形しソフトクローザーが正常に作動しません。



面付仕様でも上枠に掘り込む際は同様の注意が必要です。

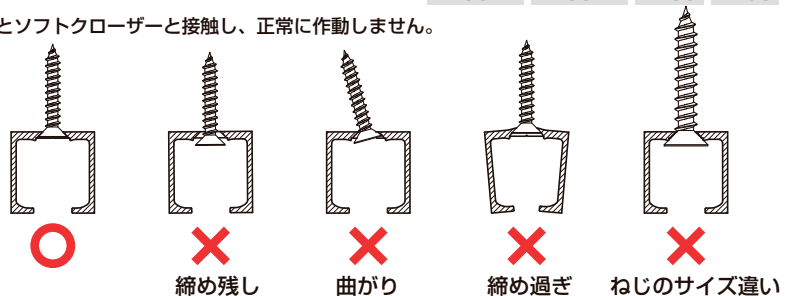
2. 取付ねじに関する注意

FD30EX FD35EV FD50 FD80

●上枠にレールを取り付ける際、取付ねじの頭が出張るとソフトクローザーと接触し、正常に作動しません。

取付ねじ

シリーズ	付属	ねじサイズ
FD30EX	-	十字穴付皿タッピンねじ3.5×20 (推奨)
FD30EX 戸袋	○	十字穴付皿タッピンねじ3.5×20
FD35EV	-	十字穴付皿タッピンねじ3.5×25 (推奨)
FD35EV 戸袋	○	十字穴付皿タッピンねじ3.5×25
FD50	○	十字穴付平頭タッピンねじ3.8×40
FD50 戸袋	○	十字穴付皿タッピンねじ4×40
FD80	○	十字穴付皿タッピンねじ5×40
FD80 戸袋	○	十字穴付皿タッピンねじ5×40



3. 上レール内の清掃に関する注意

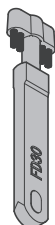
FD30EX FD35EV FD50 FD80

●切り粉などが、レール内部に残らないようにしてください。

扉の正常な走行やローラーの音鳴り防止のためには、切り粉の清掃は重要です。レール用クリーナーをオプションでご用意しています。

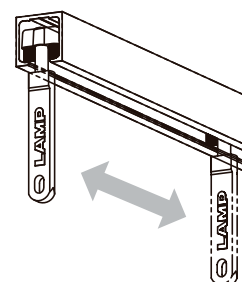
FD30-TRC レール用クリーナー

FD30EX
FD35EV



FD50-TRC レール用クリーナー

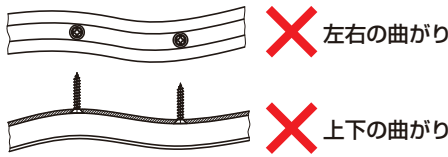
FD50
FD80



4.取付面の注意

FD30EX FD35EV FD50 FD80

- レールを取り付ける上枠・天井面に凹凸・傾斜があると、レールが上下または左右に湾曲し、ソフトクローザーが正常に作動しません。



注意

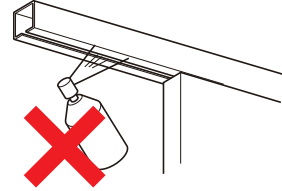
電動式ドライバー、インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、製品の破壊や変形のおそれがあります。手回しのドライバーを使用してください。



5.潤滑スプレー、塗装の禁止

FD30EX FD35EV FD50 FD80

- ローラーの動きが悪い場合、潤滑スプレーなどを吹き付けたり、ローラー走行面にマスキングしないで塗装を行うのはおやめください。ほこりが付着したり、塗膜が厚くなって、走行に支障が出ます。

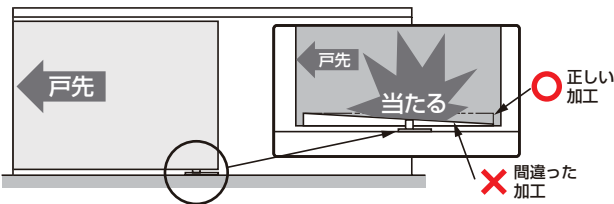


6.扉の溝加工不良、および扉の傾きで下ガイドが当たる場合の修正

FD30EX FD35EV FD50 FD80

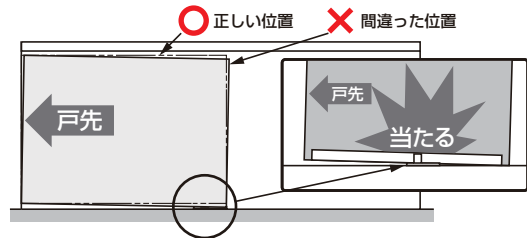
1.扉の溝加工が不良で、下ガイドが当たる場合

- 扉に角度が付くように調整するか、溝加工が扉の下面と水平になるように修正加工し、下ガイドが溝と当たらないようにしてください。



2.扉が傾いているため、下ガイドが当たる場合

- 吊金具の高さ・傾きを調整し、扉の溝に下ガイドが当たらないように調整してください。

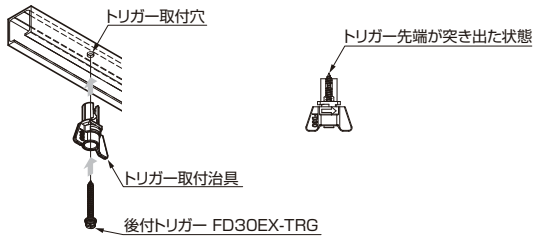


■後付トリガー取付時の注意 (ソフトクローザー仕様のみ)

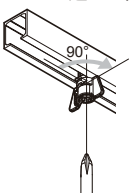
- 必ずレールの中心に下穴を開けてから、トリガー取付穴を開けてください。(取付穴寸法は、FD30EX: $\phi 4$ 、FD35EV: $\phi 4.5$ 、FD50: $\phi 5$ 、FD80: $\phi 5$)
- 切り粉などが、レール内部に残らないようにしてください。
- 扉の正常な走行やローラーの音鳴り防止のためには、切り粉の清掃は重要です。レール用クリーナーをオプションでご用意しています。
- 後付トリガーを取り付ける際、上レールの中心に必ず取り付けてください。
- 締め込みが不十分だったり、傾いていたりと、浮きあがっていると、ソフトクローザーと接触して正常に作動しません。
- 後付トリガー、およびトリガー取付治具はデュアルソフトクローザーの付属品ですが、単品でも購入できます。

FD30EX

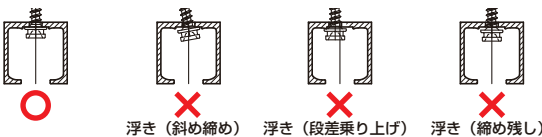
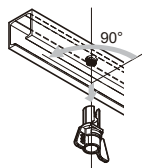
- 1 後付トリガーを治具にセットし、トリガー取付穴位置にてレールに押し付ける。



- 2 取付治具を90°回し保持した状態で、トリガーをねじ込んで固定する。

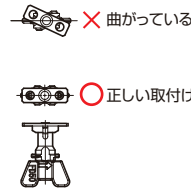


- 3 取付治具を外す。

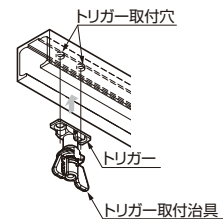


FD35EV FD50 FD80

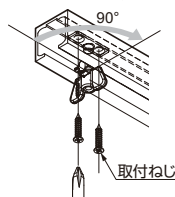
- 1 後付トリガーを治具にセットする。



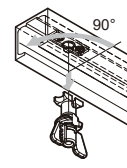
- 2 トリガーを取付穴に合わせる。



- 2 取付治具を90°回し保持した状態で、トリガーをねじ止める。



- 3 取付治具を外す。

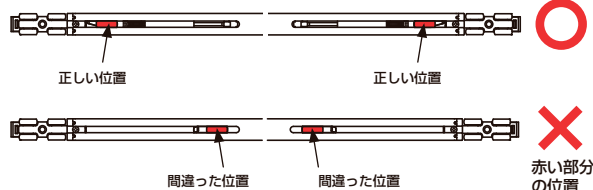


■ソフトクローザー取付時の注意

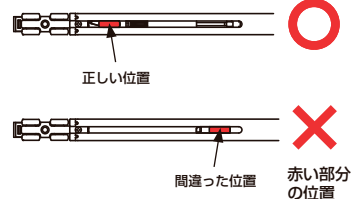
1.樹脂部分(赤色)の位置が正しいことを確認してください。

位置が違っている場合、レールに組み込む前に製品に付属の施工説明書を見て、正しい位置に動かしてください。

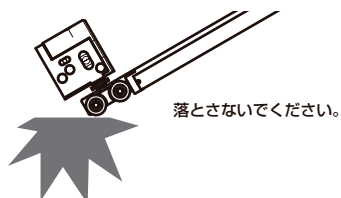
デュアルソフトクローザー



シングルソフトクローザー

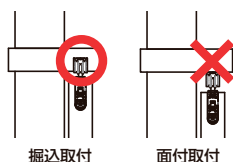


2.落下に注意してください。



■縦枠に扉を当てない仕様の注意

縦枠に扉を当てない場合（アウトセットの場合）は、必ず上レールを埋め込んで使用してください。面付けで使用すると扉が脱落するおそれがありますのでおやめください。また、下記1、2を必ず守ってください。



FD30EX、FD35EV、FD50 の場合は、アウトセット用の上レールがございます。詳細は、弊社カタログを参照ください。

1.クローザー部品の選定

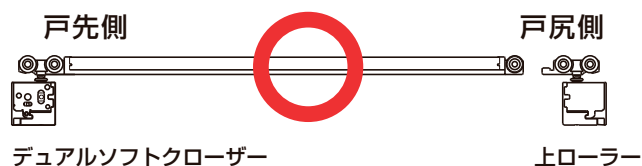
FD30EX

- デュアルソフトクローザーをお使いいただくか、シングルソフトクローザー（戸先側）+引戸ブレーキ（戸尻側）の組み合わせでお使いください。
- アウトセット仕様のレールを使った場合、デュアルソフトクローザーを使用してください。
※シングルソフトクローザー（戸先側）と引戸ブレーキ（戸尻側）の組合せは、使用できません。



FD35EV FD50 FD80

- デュアルソフトクローザーをご使用ください。右記以外の使用はおやめください。
- アウトセット仕様（FD35EV・FD50のみ）のレールを使った場合も、デュアルソフトクローザーを使用してください。

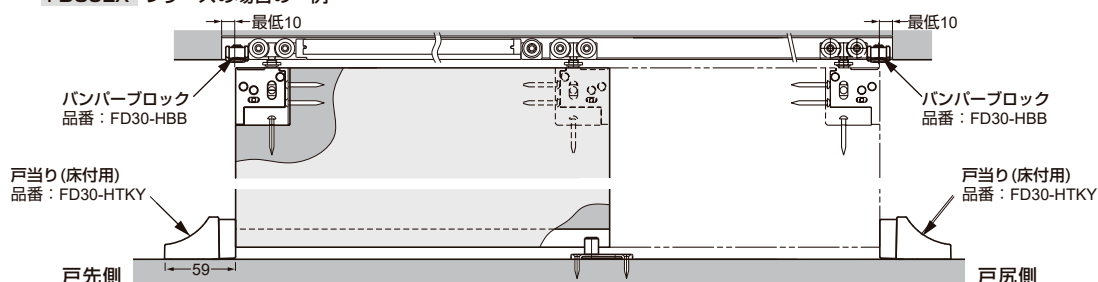


2.戸当り部品の選定

FD30EX FD80

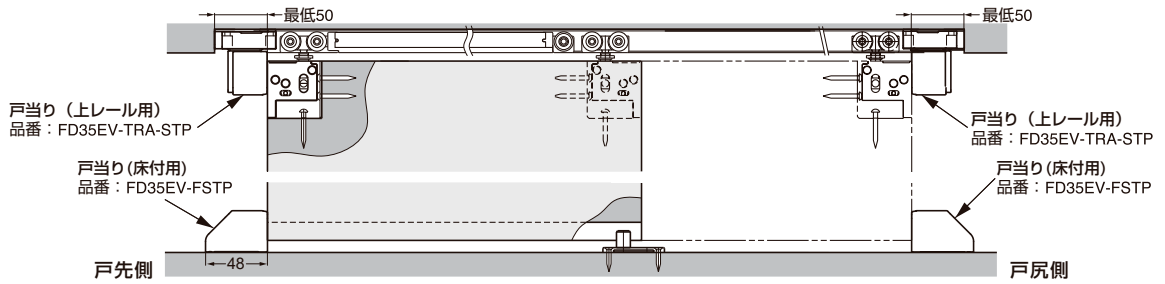
- 必須部品の他に、上部にはバンパーブロック（FD80はストッパーブロック）、床には戸当り（床付用）を必ずご使用ください。
- バンパーブロックを取り付けるため、レールは扉端面より長く設定してください。（FD80はストッパーブロックを使用）

FD30EX シリーズの場合の一例



- 必須部品の他に、上部には戸当り（上レール用）またはバンパーブロック（FD35EV）、ストッパーブロック（FD50）、床には戸当り（床付用）を必ずご使用ください。 ※施設（老健、店舗、ホテルなど）をご利用の場合は、戸当り（上レール用）をご利用ください。
- 戸当り（上レール用）などを取り付けるため、レールは扉端面より長く設定してください。

FD35EV シリーズの場合の一例

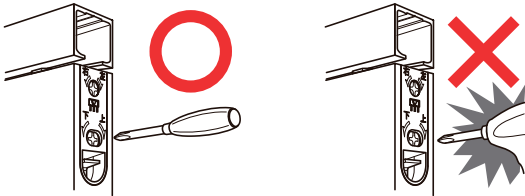


FD30EX FD35EV FD50 FD80

■上ローラー調整時の注意

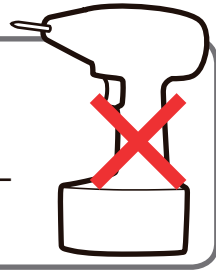
1.上ローラーの調整

- 上ローラーの上下・前後調整は、必ず手回しドライバーで行い、いったん止まったらそれ以上は絶対に締めないでください。



⚠ 注意

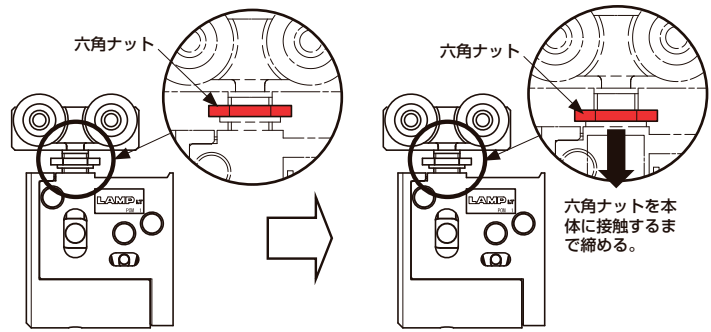
電動式ドライバー、インパクトドライバーなどによる締め過ぎは、製品の破壊や変形のおそれがあります。手回しのドライバーを使用してください。



2.上ローラー調整後の跳ね上がり防止ナットの締め込み

- デュアルソフトクローザー、シングルソフトクローザー、デュアルソフトクローザー対応の上ローラーは、上下・前後調整終了後、必ず六角ナットを本体に接触するまでスパナ呼び12(オプション)で締め込んでください。

※締め忘れは、故障・破損の原因になります。



FD30EX FD35EV FD50 FD80

■戸袋仕様での注意

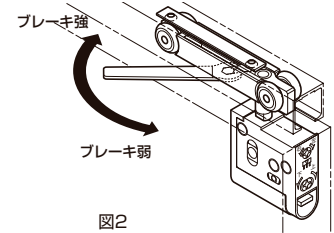
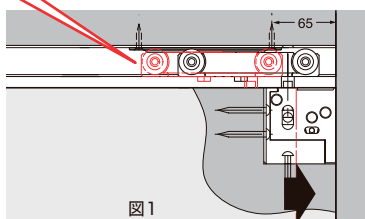
- 戸袋仕様の場合、戸袋専用上レールを使用してください。

FD30EX FD35EV FD50 FD80

■引戸ブレーキ使用上の注意

- 引戸ブレーキは、扉を縦枠手前で一度減速させ、指挟み防止や縦枠に当たった時の音を軽減させます。ただし、扉を閉める時の力加減によっては、勢いが強すぎて縦枠に当たったり、弱すぎてブレーキの力ではね返ったりします。
 - ※引戸ブレーキは、ソフトクローザーのように扉を閉まり切るまで機械的に減速・引き込む機能はついていません。最終的な閉め切りは手動で行います。
- 扉を縦枠まで閉め切らず手前のブレーキがかかる位置に(図1)、長時間そのままにしておくと、ブレーキパッドが凹んでブレーキが効かなくなるおそれがあります(時間が経てば回復します)。扉は必ず縦枠に当たるまで閉めてください。
- 激しい衝突音を伴うような速度で扉を開閉した場合、ブレーキが機能しなかったり破損するおそれがあります。
- 引戸ブレーキは、出荷時はブレーキが効かない設定にしています。ブレーキが機能するように必ず調整を行ってください。ご使用の頻度により、調整ねじがゆるむ場合があります。定期的な調整が必要です。
- 引戸ブレーキ調整の目安は、扉を0.5m/sec(自動ドアが開く速度)で閉めた時、ブレーキが効いて縦枠に当たらないように調整してください。(図2)
- 扉をゆっくりと引き込む機能を搭載したデュアルソフトクローザー仕様、またはシングルソフトクローザー仕様もあります。

扉は縦枠に当たるまで閉めてください。赤線は、ブレーキがかかった状態です。この状態を保持しないでください。



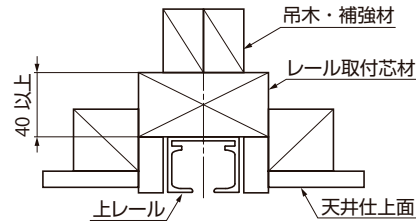
■フラット移動間仕切り金物 FDPN40型 施工前の確認

【レール取付面の下地の確認】

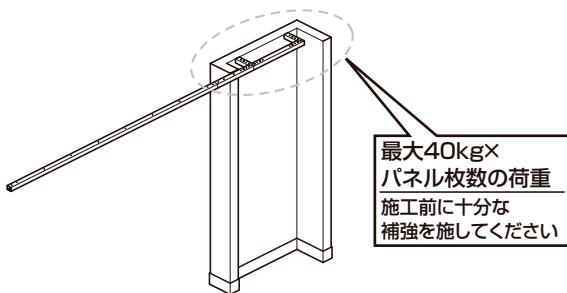
上レールを取り付ける天井面には、必ず厚さ40mm以上の木下地芯材により補強を行ってください。

また、芯材に対しては、吊木・補強材などを使用して天井面が下がらないように確実に強度を確保してください。

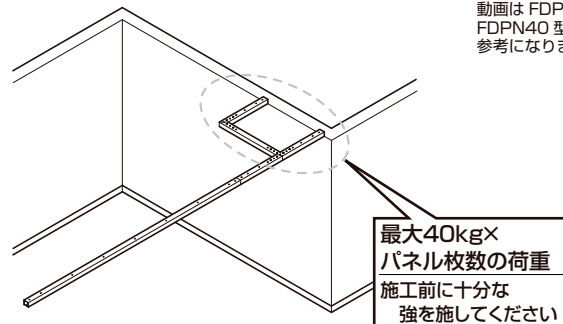
特に、収納レール取付箇所（パネルが重なって収納される箇所）に関しては、パネル荷重最大40kg×パネル枚数の荷重が取付面に集中するため、施工後に天井面の垂れ下がりが生じないように、強度を持たせてください。



動画は FDP40 型ですが、FDPN40 型においても参考になります。



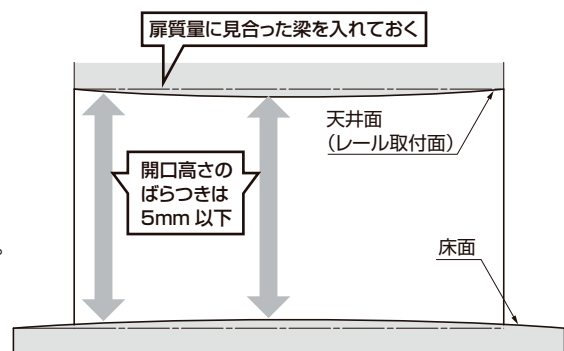
FDPN40P (並列収納仕様)



FDPN40V (縦列収納仕様)

【設置箇所開口高さの垂れ下がり、床面の反りの確認】

- 設置箇所の天井面（レール取付面）に垂れ下がりが、床面の反りなどにより、現場納まり図面上の開口高さ寸法が確保できているか、確認してください。
- また、天井取付面の剛性・強度が不足していると、パネル吊り込み後、複数のパネルの重量により天井面が垂れ下がってくる場合があります。
- 所定の開口高さが確保されないと、パネル吊り込み後の納まりが悪くなったり、パネルが床面にこすり傷つけるなどの問題が生じるおそれがあります。
- 開口幅全幅において、扉重量が加わった施工後でも、開口高さのばらつきが5mm以下になるように、天井面の剛性や、床面との寸法・平行度が保てるよう、補修工事を行った後、製品を取り付けてください。

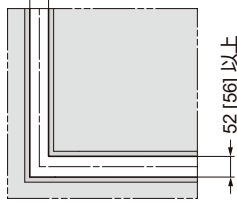


レールを天井面掘込にて取り付ける場合の加工

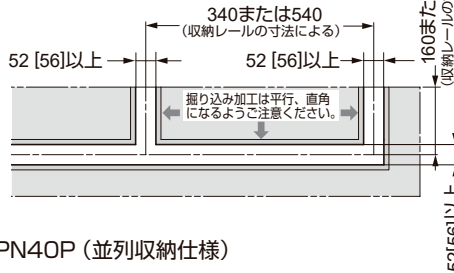
△注意

- レール掘込溝加工後、必ず収納レール現品を溝にはめこみ、レールが溝からスムーズに抜き差しできることをご確認ください。
- 溝幅が狭かったり、歪んだりして収納レールのはめ込みがきつい場合は、上ローラーの走行に悪影響が出るため、溝の加工を修正してください。

●コーナー部 52 [56] 以上

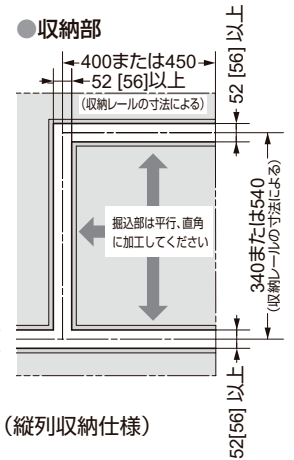
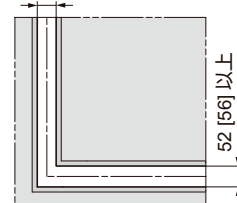


●収納部



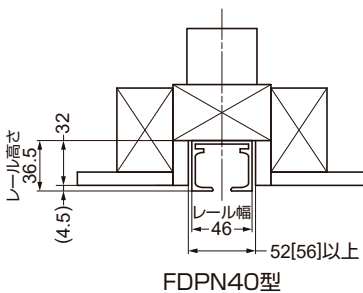
FDPN40P (並列収納仕様)

●コーナー部 52 [56] 以上



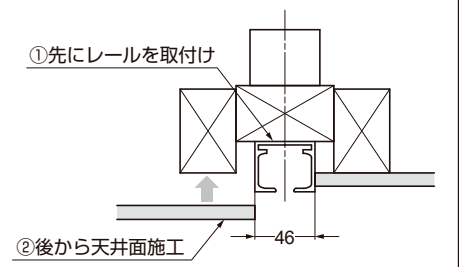
FDPN40V (縦列収納仕様)

[]内寸法は天井面仕上クロス巻き込み時



【天井面とレールとの隙間を無くして 仕上げる場合】

- 先にレールを天井裏の構造部材に取り付けます。
- その後、レール現品の取付寸法にあわせ、天井面を施工して仕上げてください。



※天井裏の構造部材の構成などは一例です。

フラット移動間仕切り金物 FDPN40型 注意

- パネルを収納する箇所は、特に強度が必要です。強度が確保できない場所への設置は避けてください。後付け施工の場合は、強度が確保できないおそれがあるため、特に注意してください。
- 本製品は一般住宅室内向けの用途を想定していますが、同等の使用条件の場合は、施設等にも使用できます。公共施設など、不特定な人が頻繁に開閉するような場所や屋外では使用しないでください。
- パネルには必ずフランス落しなどの振れ止めを併用してください。また、パネル移動後は必ず振れ止めにてパネルを固定してください。固定しない状態ではパネルが振らつき危険です。
- パネルに対し、ぶつかる、寄りかかる、ぶら下がるなど、金具に負荷の掛かる行為はおやめください。また、無理に動かそうとしたり、傾け過ぎたりしないでください。金具が破損し、思わぬけがの原因となります。パネル操作や扉開閉時の衝撃に耐え、パネル・扉質量に対応し垂れ下がらない強度の枠または天井面に取り付けてください。
- 金具取付けの前には、躯体の寸法や状態をよくご確認ください。水平、垂直を確認し、開口幅全域において開口高さ寸法がばらつきなく、また天井面・床面は平滑にしてください。
- パネル切り欠き加工図、施工前の確認 弊社カタログNo.335 (P.217~219) を必ずご確認ください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

電話番号 **03(3864)1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30** (年末・年始・夏季休暇等は除く)

FAX 03(3863)6875

E-mail: support@sugatsune.co.jp

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032



ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001: 物流 WEST を除く、国内拠点 ※ISO14001: 千葉工場および物流センター (SBC)
<https://www.sugatsune.co.jp/> 2019.10 0561-2